

2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年7月15日

東

上場会社名 株式会社協和コンサルタンツ 上場取引所
 コード番号 9647 URL <http://www.kyowa-c.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 満
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員統括本部経営管理室長 (氏名) 黒瀬 雅弘 (TEL) 03-3376-3171
 四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年11月期第2四半期の連結業績(2020年12月1日～2021年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	4,796	13.5	633	18.0	623	18.2	390	22.7
2020年11月期第2四半期	4,227	5.6	536	36.1	527	39.1	318	50.9

(注) 包括利益 2021年11月期第2四半期 422百万円(25.5%) 2020年11月期第2四半期 336百万円(35.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	668.22	—
2020年11月期第2四半期	544.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第2四半期	6,475	2,703	39.2
2020年11月期	6,993	2,305	30.8

(参考) 自己資本 2021年11月期第2四半期 2,539百万円 2020年11月期 2,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年11月期	—	0.00	—	—	—
2021年11月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年11月期の連結業績予想(2020年12月1日～2021年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	5.8	330	2.0	310	△2.8	170	△2.5	290.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年11月期2Q	586,100株	2020年11月期	586,100株
2021年11月期2Q	1,253株	2020年11月期	1,210株
2021年11月期2Q	584,857株	2020年11月期2Q	584,915株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、2回にわたる緊急事態宣言下において、航空・鉄道や飲食業等で売上高が減少するといった悪材料が生じた反面、テレワーク推進や外出自粛に伴う巣ごもり需要、新規設備投資等の増加により業績を伸ばした企業群もあり、通例の景気判断が当てはまらない状況にあります。

一方、建設コンサルタント業界は、国内業務においては、昨年同期の緊急事態宣言発出時と異なり、発注遅延等は生じておらず、社会インフラの点検・補修・補強業務などの防災・減災、国土強靱化関連の需要を中心に、安定した市場環境にありました。また、海外業務においては、業務対象国内の新型コロナウイルスの感染状況に引き続き留意が必要ながら、徐々に正常な状態に戻りつつあります。

このような状況下、当社グループの営業面では、受注量の確保を最優先とする営業活動を展開し、連結受注高で僅かながら前年同期を下回りましたが、何れのセグメントにおいても期初計画を上回る成果を上げることができました。生産面では、グループ全体で時差出勤やリモートワーク、社内外の打合せにWEB会議システムを積極活用する等して感染リスクを低減しつつ生産性を維持する取り組みを行い、前期末の繰越受注残高が多い建設コンサルタント事業が連結売上高を牽引する形で前年同期を大きく上回る成果を上げることができました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、受注高3,949百万円（前年同期比0.1%減）、売上高4,796百万円（前年同期比13.5%増）、営業利益633百万円（前年同期比18.0%増）、経常利益623百万円（前年同期比18.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益390百万円（前年同期比22.7%増）となり、現段階において1月に開示した業績予想に対する進捗は順調に推移しております。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

(建設コンサルタント事業)

主力事業であります建設コンサルタント事業は、受注高2,658百万円（前年同期比8.0%減）、売上高3,978百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益619百万円（前年同期比21.1%増）となりました。

(情報処理事業)

情報処理事業は、受注高1,288百万円（前年同期比21.4%増）、売上高816百万円（前年同期比4.3%減）、営業利益74百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

(不動産賃貸・管理事業)

不動産賃貸・管理事業は、当社会社が主に連結グループ内企業に対してサービスを提供している事業で、受注高1百万円（前年同期比8.3%増）、売上高1百万円（前年同期比8.3%増）、営業利益19百万円（前年同期比6.3%増）となりました。

(注) 上記セグメント別の売上高は、外部顧客に対する売上高のみを表示しております。セグメント別の営業利益は、外部顧客に対する額に加え、セグメント間の額を含めて表示しております。内部売上高を含む詳細につきましては、[セグメント情報]をご参照下さい。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ518百万円減少し、6,475百万円となりました。これは主として受取手形・完成業務未収入金等及び未成業務支出金の減少によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ916百万円減少し、3,771百万円となりました。これは主として短期借入金の返済による減少によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ398百万円増加し、2,703百万円となりました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ285百万円増加し、3,143百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって獲得した資金は1,248百万円（前年同期は獲得した資金1,414百万円）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益を623百万円計上したことに加え、たな卸資産が575百万円減少したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用した資金は7百万円（前年同期は使用した資金34百万円）となりました。これは、有形固定資産の取得2百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用した資金は955百万円（前年同期は使用した資金1,355百万円）となりました。これは、短期借入金の純減900百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2021年1月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,118,370	3,404,314
受取手形・完成業務未収入金等	934,478	701,611
未成業務支出金	1,284,049	708,899
その他	74,019	68,897
流動資産合計	5,410,918	4,883,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	145,604	141,527
土地	526,435	526,435
その他(純額)	107,134	108,457
有形固定資産合計	779,174	776,420
無形固定資産	178,039	166,173
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	26,223	26,277
その他	636,778	660,460
貸倒引当金	△38,040	△38,040
投資その他の資産合計	624,962	648,698
固定資産合計	1,582,176	1,591,292
資産合計	6,993,094	6,475,015
負債の部		
流動負債		
業務未払金	312,038	488,360
短期借入金	1,700,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	20,000	15,000
未成業務受入金	1,072,798	651,527
未払法人税等	100,872	242,869
受注損失引当金	1,487	1,402
その他	556,311	642,303
流動負債合計	3,763,508	2,841,463
固定負債		
長期借入金	405,000	400,000
役員退職慰労引当金	162,748	171,234
退職給付に係る負債	289,508	290,200
その他	67,256	68,806
固定負債合計	924,513	930,241
負債合計	4,688,022	3,771,705

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	250,000	250,000
利益剰余金	910,459	1,283,727
自己株式	△2,068	△2,228
株主資本合計	2,158,390	2,531,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,177	9,058
退職給付に係る調整累計額	△2,529	△1,264
その他の包括利益累計額合計	△1,351	7,793
非支配株主持分	148,032	164,018
純資産合計	2,305,071	2,703,310
負債純資産合計	6,993,094	6,475,015

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年12月1日 至2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年12月1日 至2021年5月31日)
売上高	4,227,511	4,796,799
売上原価	3,056,365	3,522,007
売上総利益	1,171,146	1,274,791
販売費及び一般管理費	634,550	641,617
営業利益	536,595	633,173
営業外収益		
受取利息及び配当金	523	512
受取家賃	4,397	4,458
雇用調整助成金	-	570
その他	2,572	2,066
営業外収益合計	7,493	7,607
営業外費用		
支払利息	16,530	17,600
その他	432	26
営業外費用合計	16,962	17,626
経常利益	527,126	623,154
税金等調整前四半期純利益	527,126	623,154
法人税、住民税及び事業税	206,473	222,491
法人税等調整額	△22,275	△12,421
法人税等合計	184,198	210,070
四半期純利益	342,927	413,084
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,399	22,270
親会社株主に帰属する四半期純利益	318,528	390,814

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	342,927	413,084
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,980	7,880
退職給付に係る調整額	△450	1,264
その他の包括利益合計	△6,430	9,145
四半期包括利益	336,497	422,229
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	312,097	399,959
非支配株主に係る四半期包括利益	24,399	22,270

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	527,126	623,154
減価償却費	35,845	41,114
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△1,461	8,485
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	12,405	2,460
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△863	△85
受取利息及び受取配当金	△523	△512
支払利息	16,530	17,600
売上債権の増減額(△は増加)	414,953	232,866
たな卸資産の増減額(△は増加)	321,628	575,149
仕入債務の増減額(△は減少)	△19,254	176,321
その他	183,572	△327,832
小計	1,489,959	1,348,723
利息及び配当金の受取額	523	512
利息の支払額	△15,175	△16,348
法人税等の支払額	△61,206	△84,686
雇用調整助成金の受取額	-	570
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,414,100	1,248,771
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,303	△2,998
無形固定資産の取得による支出	△11,790	△967
その他	△8,048	△3,581
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,141	△7,547
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,300,000	△900,000
長期借入金の返済による支出	△10,000	△10,000
配当金の支払額	△17,547	△17,546
非支配株主への配当金の支払額	△6,284	△6,284
その他	△21,837	△21,768
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,355,668	△955,598
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	24,289	285,625
現金及び現金同等物の期首残高	2,297,461	2,858,217
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,321,751	3,143,842

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年12月1日至2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客へ の売上高	3,372,288	853,381	1,841	4,227,511	—	4,227,511
(2) セグメント 間の内部売上高	—	28,005	29,241	57,246	△57,246	—
計	3,372,288	881,387	31,082	4,284,758	△57,246	4,227,511
セグメント利益	511,991	82,692	18,563	613,247	△76,651	536,595

(注) 1 セグメント利益の調整額△76,651千円には、セグメント間取引消去2,596千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△79,247千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年12月1日至2021年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	建設コンサル タント事業	情報処理事業	不動産賃貸・ 管理事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客へ の売上高	3,978,349	816,457	1,993	4,796,799	—	4,796,799
(2) セグメント 間の内部売上高	—	28,482	29,241	57,723	△57,723	—
計	3,978,349	844,939	31,234	4,854,523	△57,723	4,796,799
セグメント利益	619,764	74,854	19,724	714,342	△81,168	633,173

(注) 1 セグメント利益の調整額△81,168千円には、セグメント間取引消去3,352千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△84,521千円が含まれております。全社費用の主なものはグループの管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。